

価値創造の軌跡

セコムがこれまで創出してきた「安全・安心」なサービスの開拓の歴史は、同時に日本初への挑戦の歴史でもありました。これからも、独創的なサービスやシステムを開発・提供し、「社会システム産業」の構築をめざしていきます。

- セキュリティサービス事業
- 海外におけるセキュリティサービス事業
- 防災事業
- メディカルサービス事業
- 保険事業
- 地理空間情報サービス事業
- BPO・ICT事業

警備産業 → 安全産業 → 社会システム産業

1962
日本警備保障(株)(現、セコム(株))設立



1964
● 東京オリンピック選手村の警備を担当



1966
● 日本初のオンライン安全システム「SPアラーム」を開発・発売



1974
東京証券取引所市場第二部に株式上場

1975
● 世界初のCSS(コンピュータ・セキュリティ・システム)の稼働を開始

1978
東京証券取引所市場第一部に指定替え

1981
● 日本初の家庭用安全システム「マイアラーム」(現、「セコム・ホームセキュリティ」)を発売



1981
● 韓国に合併会社(現、(株)エスワン)設立

1983
日本警備保障(株)よりセコム(株)に商号変更

1985
● 情報セキュリティサービスを開始

1988
● タイへ進出

1989
「社会システム産業」元年を宣言

1991
● イギリス、マレーシアへ進出

1992
● 中国、シンガポール、オーストラリアへ進出

1994
● インドネシアへ進出

1994
● 日本初の遠隔画像診断支援サービスを開始

1996
● シニアレジデンスの運営を開始

1998
● 電子認証事業に参入

2000
● 「セキュアデータセンター」を開設

2001
● 位置情報提供システム「ココセコム」を開発・発売

2001
● 日本初のがん治療の実額を補償する「自由診療保険メディコム」を発売

2004
● 「セコムAEDパッケージサービス」の販売を開始

2004
● 「セコム安否確認サービス」を開発・発売

2006
● 能美防災(株)の第三者割当増資を引き受け、連結子会社化

2006
● ベトナムへ進出

2007
● 合成開口レーダー衛星の撮影画像を利用したサービスを開始

2007
● PFI刑務所の運営を開始



2011
● ニューージーランドへ進出

2012
● 国内防災業界第3位のニッタン(株)を連結子会社化

2012
● 国内最大規模のデータセンター事業会社(株)アット東京がグループ入り

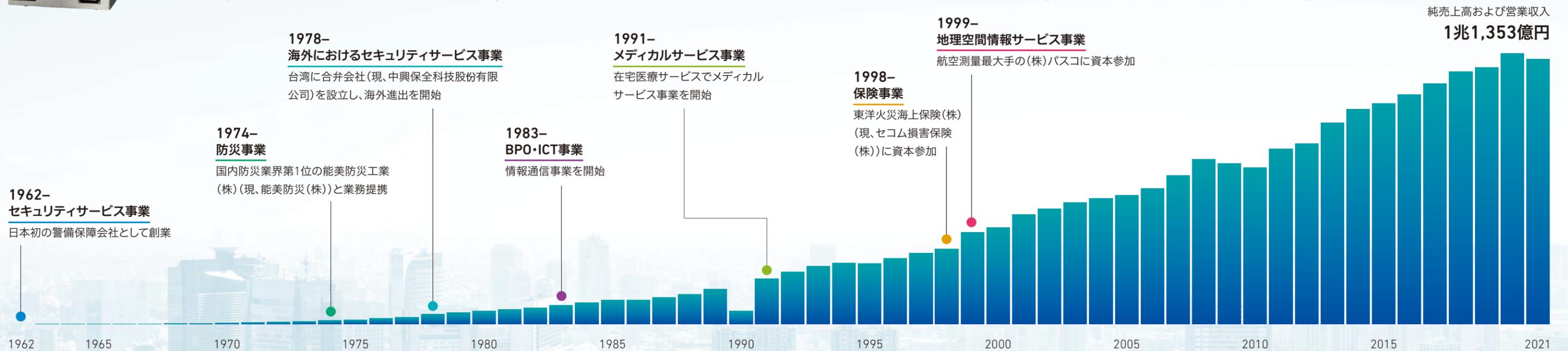
2014
● ミャンマーへ進出

2014
● インドに総合病院「桜花・ワールド・ホスピタル」を開院

2015
● 集配金サービス業界大手の(株)アサヒセキュリティを連結子会社化

2017
● BPO業務を提供する(株)TMJがグループ入り

2019
● トルコへ進出



(注) 上記グラフは各事業年度の公表時の純売上高および営業収入を表示し、組替表示はしていません。ただし、1977年11月期以前は日本会計基準でのセコム(株)単体の各事業年度の売上高、1978年11月期から2004年3月期は各事業年度の公表時の売上高およびその他の収入を表示しています。なお、1990年3月期は決算月を変更したため4カ月決算となっています。